まちなか多文化かわらばん

テーマ 外国人住民 と まちの環境美化

外国出身のおとなりさんやお友だちはいませんか？

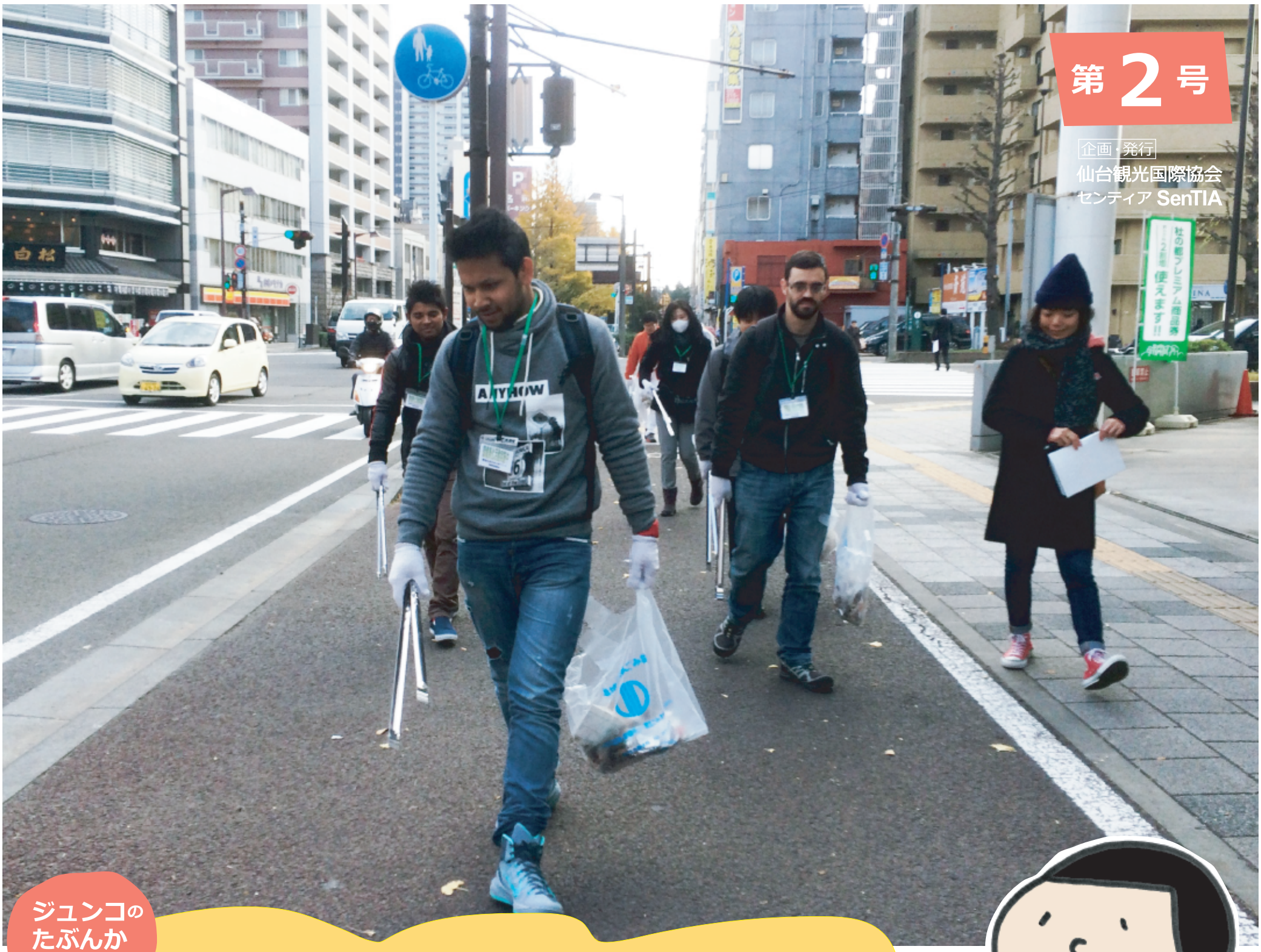
仙台市の外国人人口は、1 万人以上。*

多様な文化を持つ人たちが共に暮らす、「**多文化共生**」のまちづくり、

あなたのご近所でも始めてみませんか？

第 2 号

企画・発行
仙台観光国際協会
センティア SenTIA



ジュンコのたぶんか探検記

まちをきれいに！　留学生も清掃活動！

街なかをみんなで歩いてごみ拾い。今回は、仙台市中心部の環境美化活動に参加した留学生の皆さんを取材しました。11 月の寒空の下、いろいろな国の学生さんたちが、街をきれいにしようとがんばりました！ → 本編は 2 ページへ

取材メモ

まちの環境美化活動

市内の関係団体で構成される青葉区安全安心街づくり推進協議会では、仙台七夕や SENDAI 光のページェントなど大きなイベントの前に、市中心部の環境美化活動を行っています。日本語学校や大学で学ぶ留学生たちもこの活動に参加し、地域の人たちと一緒にゴミ拾いをして歩きます。（写真は、光のページェント前の 11 月に行われた美化活動の様子）

* 平成 27 年 12 月末現在　仙台市の外国人住民数 11,298 人（仙台市市民局交流政策課）

ジュンコのたぶんか探検記

②ごみ問題編

佐藤ジュンコ

佐藤ジュンコ：イラストレーター。福島生まれ、福島育ち、仙台暮らし。著作に、宮城県内の見所を紹介する「マッチ箱マガジン」シリーズ（佐々木印刷所）、『佐藤ジュンコのひとり飯な日々』（ミシマ社）。現在、月刊誌「PHP スペシャル」（PHP 研究所）、ウェブマガジン「みんなのミシマガジン」（ミシマ社）、河北新報夕刊「街で会いましょう」を連載中。

ルールを守って、きれいなまち　～外国人には、ゴミ出しルールは難しい？～

ごみの種類によって収集曜日が異なったり、分別のルールが細かく決められていたり…。ゴミ出しのルールは、仙台に暮らし始めた外国人住民にとって覚えるのが難しいことのひとつです。もしも収集日以外にゴミを出してしまう外国人の方がいたら、やさしく声をかけてみてください。ルールがわからないだけかもしれません。

仙台市ゴミ出しルールシート 多言語版

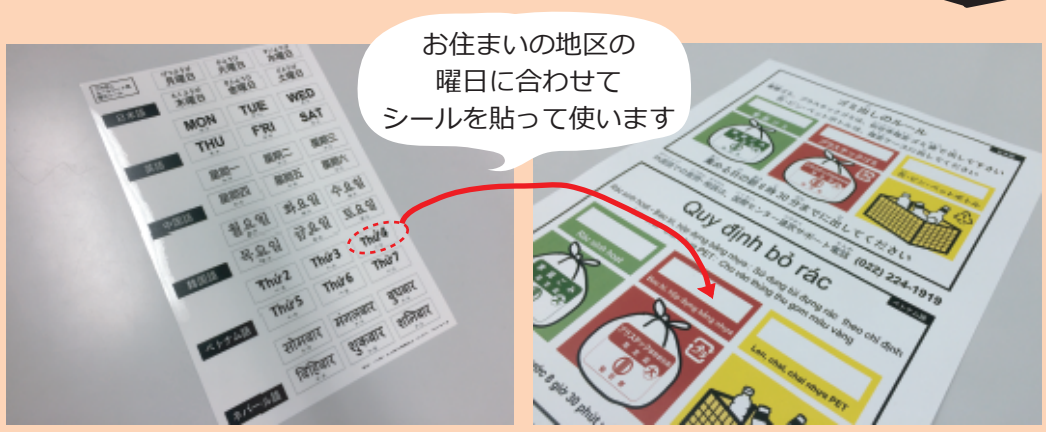
ゴミ収集日のお知らせを 5 言語に翻訳。 あなたの地域の収集日に合わせて、 曜日シールを貼ることができます。

ごみの種類により異なる収集曜日を、イラストでわかりやすく表現。仙台に住む外国人の出身国別割合に基づき、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語の 5 言語で作成しました。地域ごとに異なる収集曜日は、別添のシールシートから選べるようになっています。

仕様：A3 カラー・厚紙
内容：日本語と外国語の併記（日 × 英、日 × 中、日 × 韓、日 × ベ、日 × ネ）。「家庭ゴミ」「プラスチック製容器包装」「缶・びん・ペットボトル」の収集曜日がイラスト入りで表示されています。
収集曜日はシールシートから選んで貼付。

仙台市内にお住まいでシートをご希望の方には、見本を提供いたします。

お問い合わせは、センティア国際化事業部まで
電話：022-268-6260
ホームページ：http://www.sentia-sendai.jp/



6 か国語の曜日シールがついています　　上段は日本語、下段は外国語（写真はベトナム語）

うちの町内では 始めてます！

ゴミ集積所での多言語表示

片平地区では 2014 年から地区の 8 町内会の集積所に 4 言語（日・英・中・韓）のルールシートを掲示しています。（写真は、集積所へのシート掲示に協力する留学生）

五十人町では増加している留学生にもわかりやすいように、2016 年から 6 言語（日・英・中・韓・ベトナム・ネパール）のルールシートを、町内の集積所に掲示しています。

仙台市のパンフレットに、ベトナム語版ができました

仙台市発行の「資源とごみの分け方・出し方」パンフレット。2016 年版からは、英語、中国語、韓国語に加えて、ベトナム語版も出来ました。仙台国際センター交流コーナーでも配布します。

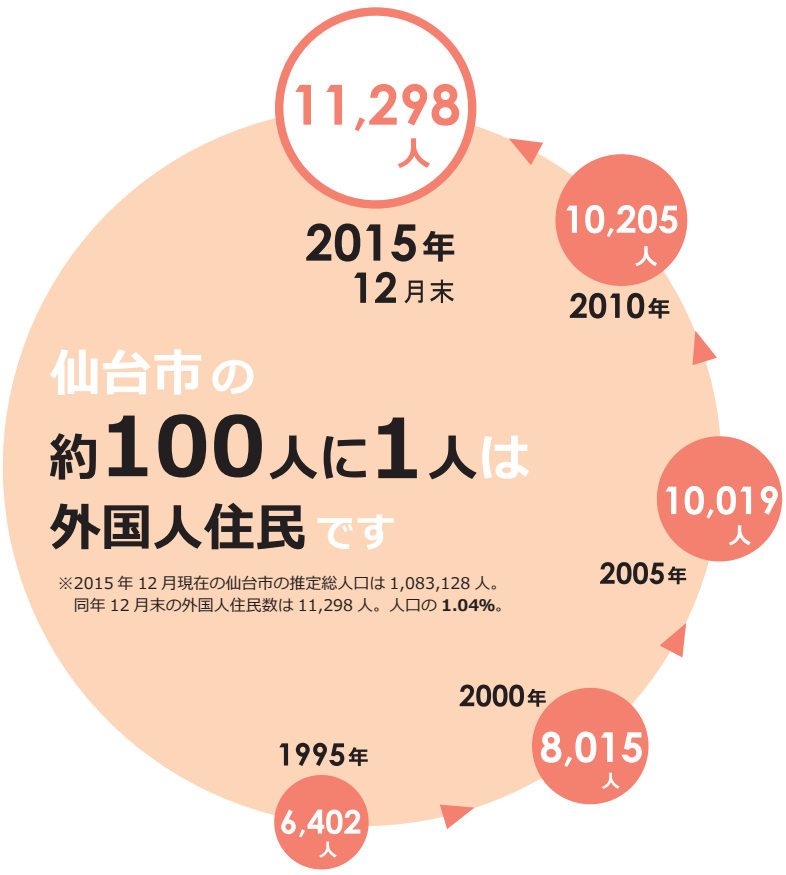
生活ルールを伝える出前講座をやっています

センティアでは、日本語学校や大学を訪問し、生活ルールを伝える出前オリエンテーションを行っています。ゴミ分別のルールをゲーム形式で覚えてもらいます。

センティア は、「多文化共生」の まちづくり を お手伝いします

仙台市の外国人住民数の推移

仙台には、どのくらいの外国人が暮らしているの？



仙台市の
約100人に1人は外国人住民です

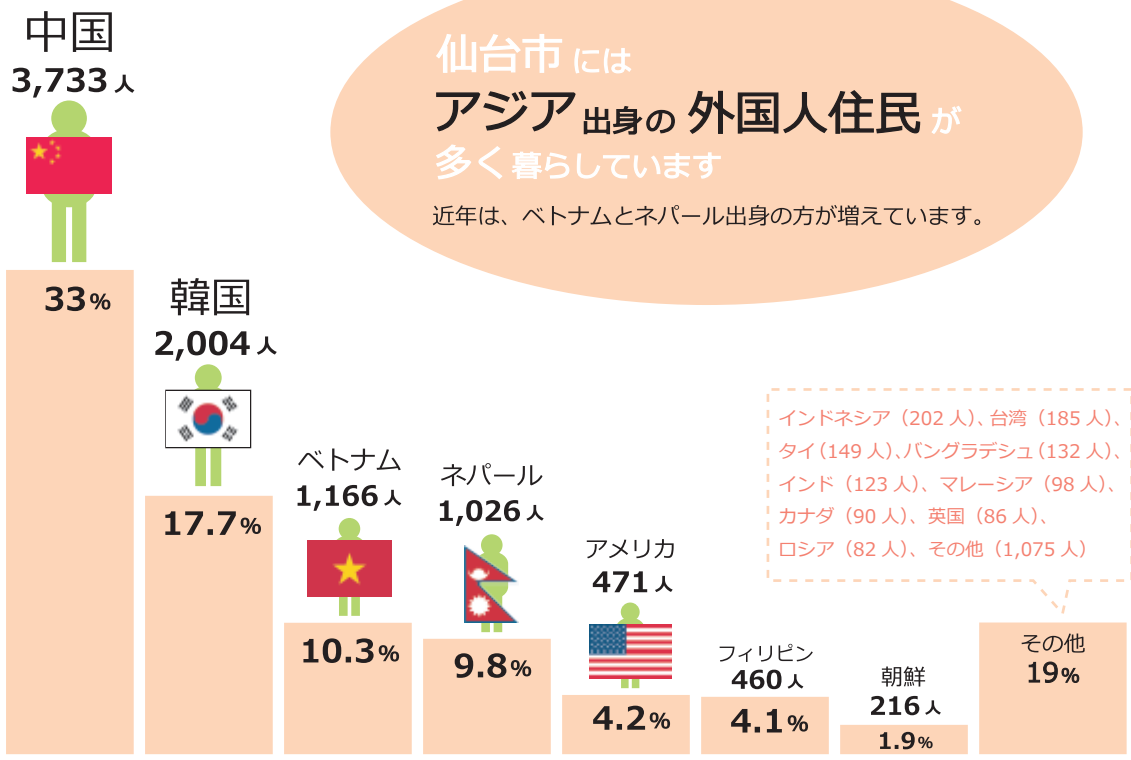
※2015年12月現在の仙台市の推定総人口は1,083,128人。
同年12月末の外国人住民数は11,298人。人口の**1.04%**。

外国人住民の国籍別人数と割合

どこの国出身の人たちが多いの？

仙台市には
アジア出身の外国人住民が多く暮らしています

近年は、ベトナムとネパール出身の方が増えています。



資料：仙台市市民局交流政策課

SenTIA「センティア」とは？

Sendai Tourism,Convention and International Association

（公財）仙台観光国際協会の略称です。
センティア国際化事業部では、
言葉や習慣の異なる外国人住民も安心して
暮らせる多文化共生のまちづくりのため、
さまざまな事業を行っています。

※2015年4月、仙台国際交流協会（SIRA）と仙台観光コンベンション協会(STCB)が統合し、仙台観光国際協会（SenTIA: Sendai Tourism, Convention, International Association）が設立されました。

地域と外国人住民をつなぐプログラムがあります

国際理解の講座をしませんか？

地域で行う国際理解講座に、外国人住民の講師を紹介します。交流しながら、楽しく異文化理解が出来ますよ。

町のお困りごと、相談にのります

「近所に暮らす留学生とうまくコミュニケーションが取れない」など、外国人住民への対応などでお困りのことがあれば、一度ご連絡ください。

外国人が日本語を学べる場があります

市内には外国人住民のための日本語講座があります。日本語が不自由な方がいればセンティアにご相談ください。

仙台国際センター交流コーナーでは、通訳サポートや相談対応をしています

仙台国際センター1階の「交流コーナー」では、
6言語の通訳サポート電話（英語、中国語、
韓国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語）や
外国人の生活に関する相談対応をしています。
どなたでも無料で利用できます。
【通訳サポート電話】022-224-1919（9:00a.m.~8:00p.m）
【各種相談の電話】　022-265-2471（9:00a.m.~8:00p.m）

仙台国際センター交流コーナー
（地下鉄「国際センター駅」そば）

多文化共生のまちづくりのご相談は ＞ センティア国際化事業部へ
電話：022-268-6260　FAX：022-268-6252
住所：仙台市青葉区大町2丁目2-10 仙台青葉ウイングビルA棟11階

通訳・各種相談は ＞ 仙台国際センター交流コーナーへ
電話：022-265-2471　FAX: 022-265-2472
住所：仙台市青葉区青葉山　仙台国際センター内

まちなか多文化かわらばん第2号　2016年2月　SenTIA国際化事業部 発行
平成27年度　一般財団法人自治体国際化協会 多文化共生のまちづくり促進事業